



記者発表資料
令和8年9月28日
農村振興課
担当：丸尾、峯田
電話：022-211-2705

西アフリカ・セネガルから研修員を受け入れます！ ～津波被害を受けた水田の復旧・復興を学ぶ～

宮城県では、本県がこれまで培ってきた農業水利に関する知識や技術を活用し、中国吉林省やマラウイ共和国などを対象に、農業水利分野における技術協力に取り組んできました。

このたび、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する「セネガル南東部及びカザマンス地方における稲作強化プロジェクト」の一環として、セネガルから研修員を受け入れますので、取材をお願いいたします。



1 研修概要

セネガルでは、潮汐等の影響により海水が河川を遡上し、低地に広がる水田で塩害が深刻化していることから、本県における津波被害を受けた水田の復旧・復興事業（除塩等）の事例について学ぶ。

2 研修員

セネガル農業産業開発公社の農業普及員等 4名

セネガル農業研究所の研究員 1名

計5名

3 研修日程及び内容（本県受入対応分）

10月1日（木曜日）	東日本大震災被害復興概要の説明（宮城県庁） 復興現場見学（東松島市奥松島）
10月2日（金曜日）	復興現場見学（岩沼市寺島）

※日程及び内容は、天候等により変更となる場合があります。

※JICAの「セネガル人カウンターパート本邦研修（2026年）」は、
9月28日～10月9日まで実施されます。

4 取材について

より詳しい研修内容や開催場所については、担当者までお問い合わせください。

取材をご希望の際は、事前に担当者までご連絡くださいますようお願いいたします。